

異分野連携による藻場保全の試験施工を実施 ～新技術を活用し、海岸環境の保全や水産資源の創出効果を期待～

国土交通省黒部河川事務所と富山県水産研究所は、海岸環境の保全と水産振興のための研究を目的に、海岸工事で設置するブロックに新技術(アミノ酸が溶出するプレート)を活用した、藻場保全のための試験施工を実施します。今回、試験施工の作業の一部を下記日時にて公開します。

開催日：令和2年10月21日(水) 9:00作業開始 ※日程は【別紙】参照

※気象・海象状況により作業を中止する場合は、
前日16時までに黒部河川事務所ホームページに掲載します。

場所：下新川海岸(入善町下飯野地先、朝日町東草野地先) ※位置図は【別紙】参照

実施主体：黒部河川事務所(海岸工事・海岸保全)、富山県水産研究所(水産振興のための研究)

概要：

海岸工事に使用するブロックは、高波対策として防災効果を発揮しますが、一方で魚類の隠れ場や海藻の着生場所にもなります。

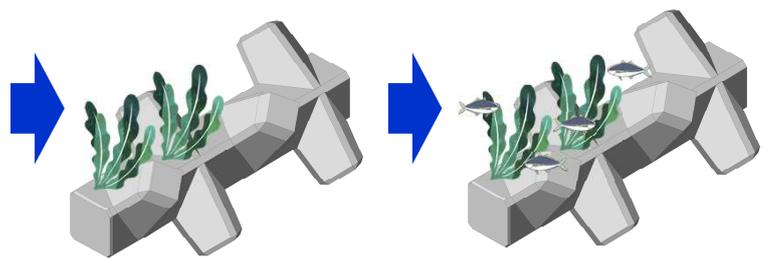
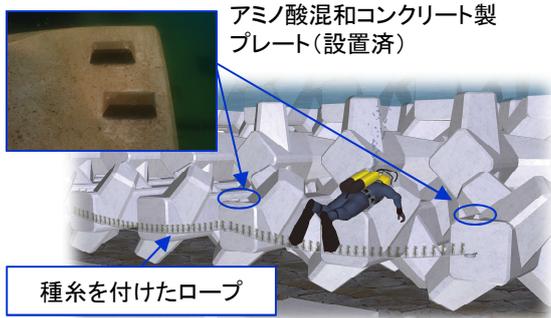
また、藻場は、幼魚の生息環境となることや、海藻自体に地域の貴重な水産資源としての価値があります。このため、今回、海岸工事・海岸保全を担う黒部河川事務所と、水産振興のための研究を担う富山県水産研究所が連携して、新技術を活用した、藻場の保全のための試験施工を行うものです。

具体的には、ブロックにアミノ酸が溶出するプレートを設置する新技術を用い、海藻の生長促進の可能性を確認するとともに、商品価値のある海藻(クロモ、アカモク)の種糸を設置し、水産資源の創出効果を確認するものです。

試験施工の様子

藻類の生長促進

海岸環境の保全・水産資源の創出



お問い合わせ先

【海岸工事・海岸保全に関すること】

国土交通省 北陸地方整備局 黒部河川事務所
副所長 佐々木 利幸 Tel: 0765-52-1122(代表)

【水産研究に関すること】

富山県農林水産総合技術センター 水産研究所 栽培深層水課
副主幹研究員 松村 航 Tel: 076-475-0036(代表)

日 程

- 9:00 入善漁港にて種糸をロープに取付(陸上作業)
 10:00 入善町下飯野地先(副離岸堤)へ海上移動し、種糸ロープを設置(海中作業)
 12:00 朝日町東草野地先(人工リーフ)へ海上移動し、種糸ロープを設置(海中作業)

※9時作業開始以降は、時間が前後する場合があります。

位置図



作業位置図



入善町下飯野地先(副離岸堤)



朝日町東草野地先(人工リーフ)

その他

- (1)取材にあたって、当日8時30分から入善漁港にて受付を設けますので、必ず自社腕章を着用いただくとともに、記者証の携行をお願いいたします。
- (2)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の内容にご協力をお願いいたします。
 - ・発熱や咳などの症状がある方は来場をお控えください。
 - ・受付の際、症状の有無や検温、連絡先の登録を実施します。また、発熱及び具合の悪い方は入場をご遠慮いただく場合がございます。
 - ・来場にあたってはマスクの着用をお願いいたします。
- (3)取材に来られる場合は、事前に「黒部河川事務所」迄ご連絡下さい。